



義務教育学校 曾爾小中学校だより

令和6年(2024)4月16日
編集発行責任者 平松 康明

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にする子どもの育成」

ご進級、ご入学おめでとうございます



運動場の桜の花が満開となり、4月8日(月)には、1学期の始業式と新7年生の進級式、そして9日(火)には入学式を挙行することができました。全校児童生徒が、元気に新年度を迎えられたことに感謝し、保護者の皆様とともにお子様の成長をささえてまいりたいと思います。今年度もよろしく申し上げます。



一つ学年が上がった在校生が協力して準備を行い、式の中の校歌斉唱では、みんなの歌声が大きく体育館に広がりました。

入学式では、新1年生の4人のおともだちが、最初はきんちょうした様子でしたが、入場や返事、お話を聞く姿勢など、きちんとできていてとても立派でした。早く学校の生活になれてほしいと思います。分からないことや困ったことは、なんでも先生に相談してください。

学校生活を過ごすうえで、児童生徒のみなさんに3つお願いをしました。

一つ目は「あいさつをしよう」ということです。あいさつは、家族やともだち、近所の方、先生など自分とかかわりのある人といい関係を作るための第一歩だと思えます。また挨拶をすることによって自分の気持ちも良く変わることが多いと思います。朝、であった友達や先生にだまってすれ違うのと、「おはようございます」と声をかけあうのとでは、気持ちがちがってきますよね。

二つ目は「授業を大切にしよう」ということです。(1年生には勉強の最初として「話をよく聞きましょう」と話しました。)

授業の内容は、みなさんが大きくなって社会へ出ていくときに身につけておかなければならないものです。自分にとって得意な教科はどんどん伸ばしてください。そして不得意な教科は、好きになる努力をしてほしいと思います。むずかしいと思う人は、自分一人では分からないところを、担任の先生や教科の先生に相談してみてください。



三つめは「人にされて嫌なことは自分もしない」ということです。

自分が気にしていることを言われたり、自分についての悪いうわさ話を聞いたりすると嫌な気持ちになりますね。一緒に学校生活をおくる友達も一緒です。まわりのことを考えて生活することが大切です。

これら三つのことを大切に、充実した学校生活を送りましょう。

令和6年度 曾爾小中学校 教職員紹介

学年	1年	2年	3年	4年
ブロック主任	◎中村亜起子			
担任	米山美千代	浦田美里	嶋瀬将史	的場雄樹
所属	岡崎恭子 中村亜起子 竹内有香			
学年	5年	6年	7年	養護教諭 植野幸子 盛口真優
ブロック主任	◎岩井恭平			
担任	岩井恭平	宮部美由起	松本幸子	
所属	吉村章 和南義一	佐々直信	有木義直 古谷優樹	
学年	8年	9年		
ブロック主任	◎岡本恵子			
担任	小谷太一郎	元根勝啓		
所属	中谷陽亮 大西邑弥			

校長	平松 康明
教頭	上野 貴史 松久 修
事務	栗栖 未宇 西村 哲也
校務	高山 雅子
A L T	ジョエル・ジェブノビッチ

全学年、5月1日(水)・2日(木)に家庭訪問を行います。保護者の皆様には、どのような些細なことでも担任とじっくり話をさせていただけたらありがたいと思います。